

Hybrid for Mac：人と AI、そして公開するすべての人のための Markdown エディタ

新しい macOS アプリはテキストの由来を可視化し、リアルタイム共同編集とワンクリック公開を編集の日常に届けます。7 日間無料で試用可能

macOS 用 Markdown エディタの Hybrid が Mac App Store で販売開始されました。AI 時代の編集部・代理店・コンサルティング会社が毎日直面する問いを助けます：これは結局、誰が書いたのか？ Hybrid ではすべての文章が由来を伴います。自分で入力した、AI 生成としてマークした、名前付きの出典に帰属させた、あるいは同僚が寄稿した。この帰属は保存・共有・共同編集を経ても保たれ、透明性を後付けの作業ではなく仕事の進め方そのものにします。

アプリを開発したのは、約 20 年にわたり編集者・メディア従事者として働くジャーナリストの Pascal Hugo。「編集部でも代理店でもコンサルでも、人と AI はとっくに一緒に文章を書いています。しかし、その共同作業を正直に映すアプリはこれまでありませんでした」と Hugo は言います。「既存のツールは、文章がひとつの塊であるかのように振る舞います。実際には自分の文、AI の提案、引用が織り合わさったものです。Hybrid はその織り目を見せます。」

文章の由来をマークする

AI の文章は執筆者自身がワンクリックでマークし、同じように簡単にラベルを外せます。つまりマークは外部への証明ではなく、作業のための道具です。書きながら、推敲しながら、どの文章がどこから来たのかを見失わないために役立ちます。Wikipedia のような外部の出典には、固有の名前と段落ごとの色付きラベルを付けられます。サイドバーはドキュメントにおける各参加者の割合を示します。例えば 57% が自筆、25% が AI 生成、18% が外部の出典。それでも保存されるのは純粋な Markdown です。由来データは、他のどのエディタでも開ける .md ファイルの中を、たった 1 つの見えないコメントとして旅します。

書き上げたテキストはワンクリックで Word 文書や PDF に書き出せます。例えばクライアントとの確認に。オンライン公開のためには、記事を HTML として書き出せます。埋め込み画像・表・リンクも含まれます。ドキュメントはその後、追加の整形なしに WordPress などの CMS に貼り付けられます。ラベルは執筆者の Markdown ファイルに留まり、書き出したもののバージョンにも現れません。

「AIと書いていると、どの文が誰のものか、すぐに分からなくなります」と Hugo。「テキストが公開されるとき、何が自分から、何がインタビューから、何がチャットボットから来たのかをまだ知っていたい。その答えは私の記憶ではなく、ドキュメント自身が与えてくれるべきです。」

なぜ Markdown か？

Hybrid が Markdown を選んだ理由はシンプルです。Markdown ファイルは人にも AI ツールにも同じように読みやすく、編集しやすい。だからこそ人と機械の共同作業に最適な形式なのです。同時に、どの Hybrid ドキュメントも、他のどのエディタでも開ける、ベンダーロックインのない普通の.md ファイルであり続けます。

比較する、共同で書く、公開する

ほとんど同じドキュメントを見比べて、違いを突き止めたいときがあります。ChatGPT が書いたテキストと Claude が書いたテキストは、どこが違うのか？ 例えば AI モデルの実力を比べるために、Hybrid は並列比較を備えています。相違点は希望に応じて色でハイライトされ、数えられます。ワンクリックでテキストを ChatGPT、Claude、Perplexity、あるいは任意のツールに戻して、さらに編集できます。結果をテキストに挿入したら、執筆者はそれを「AI 生成」としてマークできます。

同僚や社外の人とのリアルタイム共同編集は、ドキュメント所有者の iCloud を通じて行われます。招待された人はライブで一緒に書き、各文章には執筆者の名前と色が付きます。入力中は脈打つドットのインジケータが表示されます。ドキュメントが所有者のアカウントを離れることはありません。ゲストは参加に自分の iCloud アカウントが必要ですが、サブスクリプションなしで一緒に書けます。データを守るため、ゲストはファイルを書き出すことも、自分のコピーを保存することもできません。

公開のために、Hybrid はドキュメントを埋め込み画像付きの整形済み HTML としてコピーします。WordPress などの CMS にそのまま貼り付けられます。さらに PDF と Word への書き出し、独立ウィンドウまたは分割表示のライブプレビュー、自動バージョン履歴、ドラッグ & ドロップでの画像と表、Touch ID ロックが加わります。

自動バージョン履歴

執筆中、Hybrid は最後の入力から約 10 秒後に自動で途中経過を保存します。執筆者が意識する必要はありません。各状態はタイムスタンプ付きでサイドバーの履歴に現れ、閲覧でき、ワンクリックで復元できます。復元の前には現在の状態自体がバージョンとして保存されるため、何も失われません。履歴はファイルではなく執筆者の iCloud アカウントにあります。Markdown ファイルはスリムなまま、渡したドキュメントに旧バージョンは含まれません。削除した文章がこっそり同行することはないのです。履歴は安定した識別子でドキュメン

トと結ばれ、名前の変更や移動の後でも、別の Mac 上でも、ドキュメントを見つけ直します。

公開する人のために

Hybrid は、テキストが複数の手から生まれるすべての人に向けたアプリです。PR・広報、マーケティング・代理店、編集部・ジャーナリズム、コンサルティング、AI プロフェッショナル、そしてオンラインパブリッシング・コンテンツチーム。「必要とされるものはどこでも同じです」と Hugo。「プレスリリースでも、キャンペーン文でも、コンサルのレポートでも。AI が一緒に書き始めた瞬間から、何が誰のものを把握できなければならない。しかも仕事を減速させずに。まさにそのために Hybrid を作りました。」

価格と入手方法

Hybrid は [Mac App Store](#) で入手でき、インストール後 **7 日間は無料でフル機能** を使えます。アカウントも支払い情報も不要です。その後はサブスクリプションの Hybrid Pro が **月額 2.99 ユーロまたは年額 24.99 ユーロ** で全機能を解放します。未加入の場合、Hybrid は Markdown ドキュメントのリーダーとして使えます。アプリは macOS 13 (Ventura) 以降、Apple Silicon と Intel の両方で動作し、9 言語に対応します：ドイツ語、英語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ポルトガル語、オランダ語、日本語、簡体字中国語。iPhone と iPad 版は開発中で、Apple の TestFlight による公開ベータテストがすでに始まっています。一足先に書いてフィードバックを寄せたい方は、無料で参加できます：

testflight.apple.com/join/vSs27gRv。

開発者について

Pascal Hugo は約 20 年にわたり、ジャーナリスト、編集者、メディア従事者として働いています。Hybrid は自身の編集実務から生まれました。書く AI ツールと、それを知ろうとしない編集ツールと、オンライン公開には不十分な書き出し機能。その隙間への答えとして。

プレス連絡先

Pascal Hugo

E-Mail: pascal@pascalhugo.de

Web: hybrid-editor.com

高解像度（印刷用）および Web 用に最適化したスクリーンショットは、ウェブサイトからダウンロードできます：hybrid-editor.com/jp/press/hybrid-1-0/

転載自由・使用料不要。掲載紙（誌）のご恵送をお願いします。